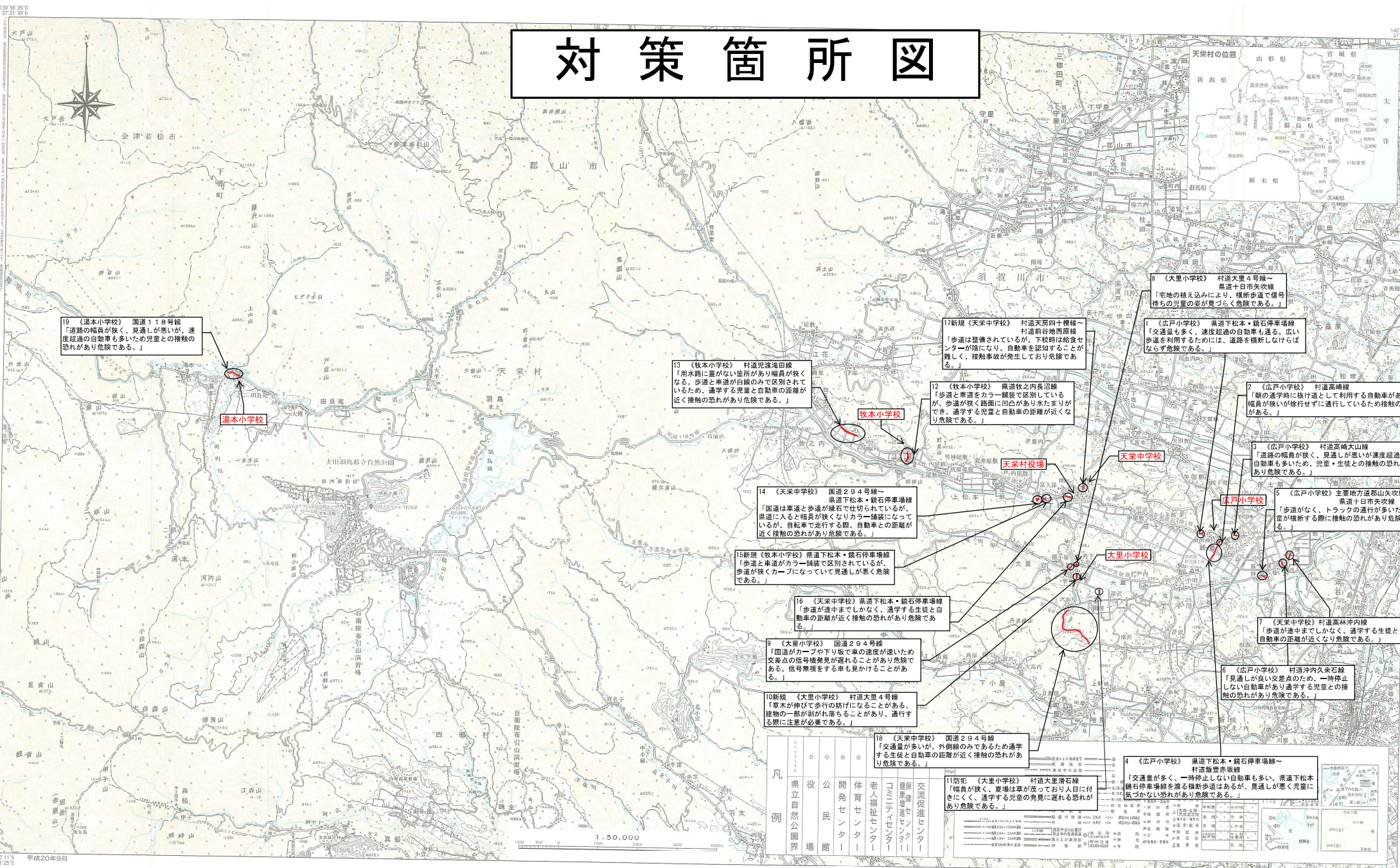


対策箇所図



19 《湯本小学校》 国道119号線
「道路の幅員が狭く、見通しが悪いが、速度超過の自動車も多いため児童との接触の恐れがあり危険である。」

湯本小学校

13 《牧本小学校》 村道児湯池田線
「用水路に壁がない箇所があり幅員が狭くなる。歩道と車道が白線のみで区別されているため、通学する児童と自動車の距離が近く接触の恐れがあり危険である。」

牧本小学校

17新規《天栄中学校》 村道天原四十種線
村道前谷地西原線
「歩道は整備されているが、下校時は給食センターが陰になり、自動車を認知することが難しく、接触事故が発生しており危険である。」

8 《大里小学校》 村道大里4号線～
県道十日市矢吹線
「宅地の植え込みにより、横断歩道で信号待ちの児童の姿が見つらく危険である。」

1 《江戸小学校》 村道下松本・鏡石停車場線
「交通量も多く、速度超過の自動車も通る。広い歩道を利用するためには、道路を横断しなければならず危険である。」

2 《江戸小学校》 村道高崎線
「南の進字時に横断として利用する自動車がある。幅員が狭く、通行せずに通行しているため接触の危険がある。」

3 《江戸小学校》 村道高崎大山線
「道路の幅員が狭く、見通しが悪いが速度超過の自動車も多いため、児童・生徒との接触の恐れがあり危険である。」

5 《江戸小学校》 主要地方道郡山矢吹線～
県道十日市矢吹線
「歩道がなく、トラックの通行が多いため児童が横断する際に接触の恐れがあり危険である。」

7 《天栄中学校》 村道高林沖内線
「歩道が途中までしかなく、通学する生徒と自動車の距離が近く危険である。」

6 《江戸小学校》 村道沖内久米石線
「見通しが良い交差点のため、一時停止しない自動車があり通学する児童との接触の恐れがあり危険である。」

14 《天栄中学校》 国道294号線～
県道下松本・鏡石停車場線
「国道は車道と歩道が緑石で仕切られているが、県道に入ると幅員が狭くなりカラー舗装になっているが、自転車で走行する際、自動車との距離が近く接触の恐れがあり危険である。」

15新規《牧本小学校》 県道下松本・鏡石停車場線
「歩道と車道がカラー舗装で区別されているが、歩道が狭くカーブになっているため見通しが悪く危険である。」

16 《天栄中学校》 県道下松本・鏡石停車場線
「歩道が途中までしかなく、通学する生徒と自動車の距離が近く接触の恐れがあり危険である。」

9 《大里小学校》 国道294号線
「国道がカーブや下り坂で車の速度が速いため交差点の信号機が見え隠れすることがあり危険である。信号無視をする車も見かけることがある。」

10新規《大里小学校》 村道大里4号線
「草木が伸びて歩道の妨げになることがある。建物の一部が剥がれ落ちることがあり、通行する際に注意が必要である。」

18 《天栄中学校》 国道294号線
「交通量が多いが、外側線のみであるため通学する生徒と自動車の距離が近く接触の恐れがあり危険である。」

11防犯《大里小学校》 村道大里滑石線
「幅員が狭く、交差点は草が茂っており目に見えにくく、通学する児童の発見が遅れる恐れがあり危険である。」

4 《江戸小学校》 県道下松本・鏡石停車場線～
村道飯豊赤坂線
「交通量が多く、一時停止しない自動車も多い。県道下松本・鏡石停車場線を渡る横断歩道はあるが、見通しが悪く児童に気づかない恐れがあり危険である。」

凡
例

- 県立自然公園界
- 役場
- 公民館
- ◇ 開発センター
- ◇ 体育センター
- ◇ 老人福祉センター
- ◇ コミュニティセンター
- ◇ 健康増進センター
- ◇ 交流促進センター
- ◇ 交通センター

